

「第3回もばらタッチバレーボール千葉県大会」参加者募集！

市では、茂原市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」の千葉県大会を開催します。今回も、キッチンカーの出店や参加者全員対象のお楽しみ抽選会など、様々なアトラクションもあります。

ぜひご参加ください。

◆日 時 7月2日③ 受付8時30分～ 開会式9時～
終了予定16時30分

◆場 所 茂原市市民体育館

◆チーム編成 各種別1チーム4人～6人

◆募集種別 ①ファミリーの部 ②一般男子の部 ③一般女子の部
④男女混合の部 ⑤シニアの部 ※各種別定数あり

◆参加費 1人200円(当日徴収)

◆申込期間 5月15日④～6月15日⑥17時必着 ※定員を超えた場合は抽選

◆申込方法 メールまたは、体育課・市民体育館へ直接申し込み(FAX不可)。

※申込書は、体育課窓口で入手または同課ウェブページよりダウンロードおよび市内公共施設にあります。



お申し込み・お問い合わせは、体育課(9階) ☎(20)1575、✉taiiku@city.mobara.chiba.jpへ。

市長が行く

情報の周知という課題



茂原市長 田中豊彦



今茂原市では、広報紙、ホームページ、自治会の回覧、防災行政無線等さまざまな媒体を使って、市からの情報を市民の皆さんへお知らせしています。ただ、しばしばその情報が、広くうまく届かないことがあり、私たちが頭を悩ませているところです。

先日、市民会館の外壁が老朽化し、落下の危険性があるため、補修工事を行いました。そのことについて市役所にさまざまな問い合わせやご意見が殺到しました。「どうしてあのような古い建物に私たちの税金を使って直すのか」あるいは「修理しているということは、まだずっと使

い続けるつもりなのか？」はたまた「いよいよ新しい市民会館を建てることにしたのか？」などなど。

私たちは事前に、老朽化した外壁が落下し事故が起こってはいけないので、とりあえず補修を行うということをお

知らせしています(新しい市民会館の建設については、常に念頭に置いて苦しい資金繰りの中、方法を模索しております)。

忙しい日常生活において、広報紙や、回覧文書を見たリ、パソコン等でホームページを開いたりすることは今の世の中大変なんでしょう。情報周知の難しさを感じる出来事でした。

では、情報を正しく広く伝えるために、ほかにどんな手段があるでしょうか?例えば、防災行政無線を使った場合、より多くの人に伝わるかとは思いますが、今度は「うるさいからやめてくれ」そんなことぐらいで防災行政無線を使うな!というクレームがくるでしょう。現在、防災行政無線では、行方不明者の情報提供や、選挙の投票日の呼びかけ、台風の情報、オレオレ詐欺の情報等を放送していますが、それでもうるさいとい

う人はいて、その対応に追われる市職員もおります。市からの情報は緊急性のあるものはめったにないことが理想ですが、災害時には、とても重要なものとなります。例えば避難場所や、水や食料の配布、医療に関する事は、生死にかかわってきます。その場合は、やはり防災行政無線を使うことになるでしょう。そもそも防災行政無線とはそのための手段です。普段から軽々しく使うものではありません。

自治会離れが進んでいる今だからこそ、より効果的な情報発信を求めて試行錯誤している毎日です。市民の皆さんも、市からのお知らせにできるだけアンテナを張ってほしいと、これは私からお願いです。

